

質問・回答

2020年12月7日

「全世界気象業務・インフラに関する情報収集・確認調査(QCBS)」

(公示日:2020年11月18日/公示番号:20a00778)

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P16 (7) 気象庁やJICA国際協力専門員等の専門家との協力	気象庁専門家や貴機構の国際協力専門員に調査団として現地派遣を依頼する予定とありますが、気象庁や貴機構とコロナ禍における海外出張ポリシー(現地待期間発生時の出張の可否、等)が異なる場合が考えられます。そのような場合、気象庁、貴機構調査団員とコンサルタント団員間で現地調査のタイミングをずらすことも考えられますでしょうか。	当機構からの調査団派遣は本調査の一部としての派遣を想定しており、原則コンサルタント調査団の日程に合わせ、参团可能な団員の派遣を行う想定です。
2	P28 5. 見積書作成に係る留意事項 (3) 旅費	現在、国際路線の運行状況が流動的であり、現時点と実際の渡航時とで、航空運賃に差額が生じる可能性が高いと思われます。本見積りに含めた場合、評価点に影響を及ぼすため、別見積もりで計上させて頂けませんでしょうか。また、航空運賃が変動した場合、変更契約を行うという理解でよろしいでしょうか？	旅費(航空賃)は別見積とします。これに伴い、提出される領収書、Eチケット等の証憑書類に基づいた実費精算となります。
3	P16 (8) 二重偏波気象レーダーの導入に向けた技術検討	貴機構が立ち上げられる「二重偏波気象レーダーに係る技術検討会」に関する以下の項目につきまして、おおよその目安がありましたらご教示ください。 ① オンラインのみの開催でしょうか。または、開催のために会場を確保する必要がありますか。	① 開催はコロナの感染状況や参加する有識者の都合等に鑑み、対面及びオンラインの併用を想定します。本検討会は、各有識者に対して個別のヒアリングを行う形式とするため、会場の確保は必要ありません。 ② 一回当たりの開催時間については、特に定

		<p>すでしょうか。</p> <p>② 1回当たりにつきまして、どの程度の開催時間を予定されていますでしょうか。</p> <p>③ 検討会で取りまとめた技術検討資料(案)について製本の予定はありますか。</p>	<p>めません。上記のとおり、有識者への個別ヒアリングのため、各有識者との調整に応じて面談時間を設定します。</p> <p>③ 本契約内で技術検討資料(案)を単独で製本することは想定しておりません。</p>
--	--	---	---

以上